

れいわ ねんど たつごうちょう こ はくぶつ がくし
 令和7年度 龍郷町子ども博物学士
 だい かいこうざ まな
 第4回講座 『とおしめ』について学ぼう！
 ～in とおしめ公園～



だい かい こ はくぶつ がくし こうざ がつ にち ど かいさい こんかい みな なじ
 第4回子ども博物学士講座を9月27日（土）に開催しました。今回は、皆さんお馴染
 み『とおしめ公園』で講座を開設！『とおしめ』と呼ばれるようになった歴史をりゅうがく館
 文化財担当 向田さんから教わりました。その昔埋め立てた土地に現在、公園やりゅうがく
 館があること、溜め池の水を上手く調整するための通し穴を整備した経緯を学びました。

また、溜まった土砂を去年取って綺麗になった溜め池。緑を戻そうということでグリーンマ
 スターの瀧さんからマングローブについて学んで、とおしめ治いにみんなでマングローブの苗木（メヒルギ）の植樹
 体験もすることができました。

暑い中でしたが、皆さんこまめに水分補給をして熱中症にも気を付けながら楽しんで活動することができまし
 た。講座中や野外活動でも気になったことを、各自メモを取って上手にまとめていました。振り返りの時間では、
 各学年めあてについて考え、戸口小1年の鈴木結人さんから『とおしめ』の目的について、「新しい田んぼのため
 に作られたものです。」と発表してもらいました。講座参加者：34名（児童：24名 保護者他：10名）

次回の子ども博物学士講座は11月3日（月）※次回は祝日開催です。

今年は国際サシバサミットが宇検村で開催されています。

本州から冬を越すために毎年2000羽近くが奄美に渡って来ます。

サシバだけでなく奄美の動植物を【奄美自然観察の森】で
 散策をしてみようと思います！たくさんの参加をお待ちしております。

サシバ

ピーちゅー

